

庄内銀行寄附講座

地方企業のためのIoT・AI集中講座＊講師のご紹介

第1講 2/7(水) 第2講 2/14(水)



田中 陽一郎 氏

山形大学大学院理工学研究科 教授
ものづくり技術経営学(MOT)
地域価値創成学研究所 ICT産業連携部門長

山形市生まれ。2016年11月に山形大学に着任。東芝研究開発部門にて一貫して高密度ストレージ技術研究と実用化開発に携わる。垂直磁気記録技術、メディア材料物性、GMRヘッド技術、信号処理技術の研究開発に従事。2005年に垂直磁気記録方式を採用したHDDを世界で初めて実用化。シリコンバレー研究開発センターではNANDフラッシュメモリを実装したハイブリッドストレージのアーキテクチャを開発。クラウドやビッグデータ時代の大容量データ社会インフラの基礎を担う。

近年は、米国大学及び産業界と連携し、医科学研究(脳神経、ゲノム)向け次世代データセンター・アーキテクチャ研究開発に従事。内閣府革新的研究開発推進プログラム(ImPACT)プログラム・アドバイザー(2015年～現在)、国立研究法人物質・材料研究機構の研究評価委員(2016年度)、山形県IoT推進ラボプロジェクトディレクター(2017年度)を務める。

第3講 2/21(水)



松本 晋一 氏

株式会社IBUKI
株式会社O2 株式会社XrossVate
代表取締役社長

1970年10月15日生まれ。早稲田大学政治経済学部経済学科卒。大手化学メーカー、外資系ITベンダーのディレクター、コンサルティングファームのディレクターなどを経て2004年3月に株式会社O2を設立、代表取締役就任。設立10年で、製造業向けコンサルティング会社として国内最大手企業へと成長させる。2013年8月に、O2のエンジニアリング部門を分社化し株式会社XrossVate設立、代表取締役就任。『ゼロから設計マン』などユニークな教育カリキュラムを開発し大手企業にて採用が進む。コンサルティング企業が製造部門を保有する新しい形を目指し、2014年10月に株式会社安田製作所を買収(現在の株式会社IBUKI)、代表取締役就任。6年連続赤字の会社を僅か一年でV字回復へと導く。2016年10月に、AI企業としてO2グループ内に株式会社LIGHTzを設立。NHKで特集を組まれるなど話題のAI企業へと成長を続ける。

第4講 3/7(水)



神田 和也 氏

鶴岡工業高等専門学校 副校長
創造工学科 電気・電子コース 教授

食品会社で食品生産ライン自動化設計・施工と検査装置開発に従事。2004年、鶴岡工業高等専門学校に赴任。研究テーマは「食の安全へー食品工学と農業ICTの研究」。食品工学、食品用センサ、農業ICT、再生可能エネルギー等による電力供給システム構築などを研究。



サラウッディン ムハマト サリム ザビル 氏

鶴岡工業高等専門学校
創造工学科 情報コース 教授

バングラディッシュ生まれ。2015年11月から鶴岡高専創造工学科教授。研究テーマは「情報ネットワーク及びICT技術の活用に関する研究」。ネットワーク、IoT、e-health、高齢者向けのICT技術、農業ICT、途上国向けの技術やサービスなどの研究を行っている。

受講申込書

申込日 / 2018年 月 日

会社・事業所	会社 事業所名	所在地 〒				
	申込に関する 担当者	所属部署・職名等	氏名	TEL	FAX	
受講者	E-mailアドレス	講座・セミナー等のお知らせ メールの配信を希望しますか? (希望する・希望しない・登録済)				
	1	氏名	フリガナ	性別 男 女	年齢 歳	所属部署・職名等
	2			男 女	歳	
	3			男 女	歳	

【個人情報の取扱について】 申込書にご記入いただいた情報は、お申し込みされた講座を受講していただくために必要な事務連絡等に使用するとともに、参加者名簿(記録用・講師用)作成及び今後の庄内地域産業振興センターからのセミナー情報の提供に使用させていただきます。また、「法令等で要求された場合」を除き、第三者に開示・提供いたしません。

申込書枠内にもれなくご記入のうえ、
FAXでお申し込みください。

FAX 0235-23-3615

●送信先
(公財)庄内地域産業振興センター